



精神病態セミナー

ゲノムコホート研究を用いて 神経発達症の病態を理解する

演者：高橋 長秀 先生

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
知的・発達障害研究部 部長

日 時 2024年 12月 18日（水） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 12月17日（火）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

自閉スペクトラム症(ASD)や注意欠如多動症(ADHD)の発症には遺伝的要因が関与しているが、その病態は明らかになっていない。演者は浜松医科大学子どもこころ発達研究センターとの共同研究でゲノム解析を行い、ASDやADHDなど多くの遺伝子の変化が発症に関与する疾患において、遺伝的な発症リスクを示すPolygenic risk score(PRS)という指標を算出し、コホート参加者においてASD-PRS、ADHD-PRSが早期兆候や併存症と関連することを見出してきた。本セミナーでは、これらの知見がASDやADHDの病態を理解する手がかりになるとともに、臨床における示唆を与えてくれることを、研究結果を元に概説したい。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）